

日本機械学会2007年度年次大会と 市民フォーラムのご案内

<http://www.jsme.or.jp/2007am/>



2007年8月24日
社団法人 日本機械学会

社団法人 日本機械学会は、9月9日(日)から12日(水)にかけて、大阪府吹田市の関西大学千里山キャンパスで「2007年度年次大会」を開催いたします。先端技術フォーラムなど多数の企画とともに1550件の研究発表・討論を予定しており、3000人程度の参加者数が予想されます。また、創立110周年を記念する今次大会では、「機械と人間・社会・地球の調和」をキャッチフレーズとして、社会的に重要な問題について情報発信する市民フォーラム(参加無料)を特に力を入れて企画いたしました。一般の方々、小中高校生を対象とした企画を多数用意しております。下記に市民フォーラムの全体像を記載しましたので、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 緊急フォーラム

- ・新潟県中越沖地震 - 柏崎刈羽原子力発電所で何が起こったのか - 11日(火) 12.40 - 14.00
- ・能登半島地震が地場産業施設等に及ぼした被害調査 中間報告 12日(水) 10.00 - 12.00

2. 欠陥車が運転ミスか あなたが裁く模擬裁判 9日(日) 13.30 - 16.30

身近に起こりうる交通事故に関する鑑定を取り上げます。弁護士の尋問の仕方が、技術者の原因究明の方法論と違うことについて理解を深めます。「技術と法」に関わる問題は、技術者にとって今後不可避となるテーマです。今回は、参加者の皆さんにも判断に加わっていただきます。元裁判官、現職の弁護士、事故鑑定の専門家など多数出演。【合同企画：実行委員会、法工学専門会議および関西大学法科大学院、後援：弁護士知財ネット】



3. いきいき自立生活～機械工学による介護支援・生活支援 9日(日) 13.00 - 16.00

快適に生活するための介護・生活支援のための機器の現状や開発状況についてお話するとともに、機器のデモ展示を行います。また介護住宅として関西大学が建設しました月が丘住宅の見学(8日(土) 9.30 - 16.00, 9日(日) 9.30 - 12.00)も行います。【合同企画：機械学会と関西大学先端科学技術推進機構】



4. 集え、理系をめざす女子中高生!

- 企業や大学の第一線で輝く女性技術者・研究者たちからの声 9日(日) 13.20 - 16.50 会場は大阪大学中之島センターです。ご注意ください。

文部科学省、在阪企業、大学、高専の女性機械技術者・研究者たちが熱く語ります。【企画：実行委員会、共催：大阪大学大学院工学研究科、関西大学システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部】



5. ゴルフの科学—飛距離を伸ばすためのゴルフクラブ, ボールの再チェック 9日(日) 10.00 - 14.00

ゴルフ好きの方々のための特別行事です。ゴルフクラブとボールの変遷についてのお話とゴルフの実打データの計測と解析、パティング試打会があります。ミズノ(株)、SRIスポーツ(株)にご協力いただいて企画しました。

6. 小中高校生のための特別企画

・惑星探査のテクノロジー 9日(日) 13.00 - 16.00
月探査構想や小惑星探査に関するお話と月面・ローバ操作デモンストレーションを行います。小学校5年生以上(小学生の場合は保護者同伴のこと)



・電気自動車試乗会 9日(日) 12.00 - 17.00

電動車両普及センターのご協力で電気自動車の試乗会を実施します。メーカーからの説明員も来ますので、一度実際に試乗してみてください。

・おもしろサイエンス(力学をベースにした模型の展示) 9日(日)13.00 - 17.00, 10日(月) 10.00 - 16.00

動く、聞こえる模型の展示とポスター掲示を行います。是非一度覗いてみてください。同志社大、日本大、滋賀県立大、埼玉大、京大、首都大、関西大が出展しています。



7. 技術者の地位の向上を目指して 9日(日) 13.00 - 17.50

付加価値の高い製品の製造・開発を通じて我が国の経済を支えているにも関わらず、技術者に対して十分な評価がなされないことが昨今の理科離れ・技術者離れを助長しているとも言われています。ここでは技術者の地位・処遇の現状と向上策についての様々な問題を産官学の代表者が討論します。主な講演者は大橋秀雄工学院大学長、吉澤雅隆氏(経済産業省)、小野晋也衆議院議員などです。多数の方々への参加を期待しています。

8. 大阪発ものづくりの基盤技術-企業トップが語るものづくり 9日(日) 13.00 - 16.45

大阪の(ものづくり)地場企業の社長さん達に集まってもらいました。日本経済の展望とものづくりについてのお話と事例を紹介していただきます。参加企業(順不同):大阪冶金興業(株)、棚澤八光社(株)、フジキン(株)、GMB(株)、(株)竹中製作所、根来産業(株)【企画:実行委員会、後援:関西大学社会連携推進本部産官学連携・知財センター 関西大学科学技術振興協会】

9. 特別講演 11日(火) 16.30 - 17.30

元東北大学総長・前内閣府総合科学技術会議常勤議員の阿部博之氏が「科学技術政策と大学」と題して特別講演を行います。

なお、以下の企画にもご注目ください。

『年次大会テーマセッション』

- ・人材育成とものづくり力強化 10日(月) 9.00-17.00
- ・医療福祉ロボット, サイボーグ研究の現状と展望 11日(火) 13:00 - 16:10
- ・エネルギー・環境・経済の調和 12日(水) 13:00~15:00

『特別企画』

- ・原子力の安全規制の最適化(タービンの点検周期, 浜岡5号のタービンの損傷事例, 事故・故障情報活用の取り組みなどについての討論) 11日(火) 9:00-12:30
- ・イノベーションを牽引する機械技術 - 技術ロードマップから見る 2025年の社会展望 - 11日(火) 13:00-16:00
- ・日本機械学会賞(技術)受賞および優秀製品賞受賞グループによる講演とフォーラム 10日(月) 9:20-11:40, 13:00-14:40

関大千里山キャンパスへのアクセスは <http://www.jsme.or.jp/2007am/access.htm> を参照ください。

【本件に関する問い合わせ先】

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階
社団法人 日本機械学会
会員・情報管理グループ 野口明生
電話:(03) 5360-3503, FAX:(03) 5360-3508
E-mail:noguchi@jsme.or.jp